

分野	専門分野	科目名	基礎看護技術Ⅱ
時間	45時間	開講時期	1年次（前期）
講師名	専任教員		
科目目標	1．療養生活環境を整える目的を理解し、環境の調整・整備を理解できる。 2．食の意義を理解し、食行動に制限・障害がある対象への基本的な援助を理解できる。 3．排泄の意義を理解し、対象の羞恥心に配慮した排泄援助が理解できる。 4．看護技術としてのボディメカニクスの基本原理が理解できる。 5．活動の意義と活動制限による弊害を理解し、体位変換、移送・移乗が理解できる。 6．休息の意義と睡眠の阻害要因、援助方法について理解できる。 7．体位保持の意義を理解し、苦痛の緩和や精神的安寧を目的とした看護技術を理解できる。 8．清潔援助の方法選択の視点を理解し、それぞれの清潔援助の基礎知識を理解できる。 9．病床での衣生活の基礎知識を理解し、援助の実際と寝衣交換を理解できる。		
講義形態	①講義・演習		
講義内容			
1．環境調整技術 2．食事援助技術 3．排泄援助技術 4．活動・休息援助技術 5．苦痛の緩和・安楽の確保の技術 6．清潔・衣生活援助技術			
【テキスト／参考文献】 医学書院 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学[3]基礎看護技術Ⅱ サイオ出版 新訂版 看護技術ベーシックス第2版 サイオ出版 看護技術 講義・演習ノート			
【評価】 学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする ※技術チェックの合格は履修の必須条件とする			